

アウトドア誌上体感マガジン

PAPER LOGOS

2012.vol.01 www.logos.ne.jp TAKE FREE



特集 / LOGOS meets CANADA

JOIN ALIVE 2011-2012 ログサーに逢いたくて / 芸人BBQ featuring ライセンス
西表島で生きるということ。 / LIPNER 試着の旅「働く人は美しい。」

BBQ
スイーツ
レシピ集

LOGOS in CHINA / 映画『ばいかじ南海作戦』主要キャストインタビュー&密着ルポ /
TAMORI CUP 2011 / GO OUT JAMBOREE 2012 富士山の麓でテント泊してきました

What's PAPER LOGOS ?

LOGOS は、フリーペーパー「Smart LOGOS」とWEB「月刊 LOGOS」などの自社メディアを発行&更新しております。そんなオリジナルコンテンツを再構成、さらには本誌独自の特集を加えたくアウトドア誌上体感マガジンが PAPER LOGOS です。

Contents

特集

LOGOS meets CANADA 002

JOIN from 月刊LOGOS

GO OUT JAMBOREE2012 030

JOIN ALIVE 2011-2012 042

南の島と映画とLOGOS 052

U-30▶テント泊編 from Smart LOGOS 058

TRIP from 月刊LOGOS

西表島で生きるということ。 062

働く人は美しい。LIPNER 試着の旅 072

LOGOS in CHINA Asia Outdoor Trade Show2011 082

BBQ from 月刊LOGOS

芸人BBQ 090

BBQスイーツレシピ ① 098

TAMORI CUP 2011 099

BBQスイーツレシピ ② 103

時短BBQ編 from Smart LOGOS 104

U-30▶BBQ編 from Smart LOGOS 106

U-30▶防災編 from Smart LOGOS 108

インフォメーション 110



素敵は無敵。



WILDROSES
for women by women
www.wildroses.ne.jp

iPhone/iPad 用無料アプリ登場!
App Store
「ワイルドローズ」で検索! **ワイルドローズ**

LOGOS *meets* CANADA

PAPER LOGOSのオープニングを飾るのは、カナダ特集です。ふとした縁から、アウトドアの本場の地で2013年度のLOGOS新製品を撮影することができたのです。きっかけは、メイプルリーフ。緑と赤のハーモニー。メイドインジャパンなプロダクトmeetsカナダのアルゴンキン。そして、アウトドアの本場で楽しむ人たちの溢れる姿もまた、PAPER LOGOSにとって、かけがえのない財産となったのです。

photographer_Seki Satoru

すべての始まりは、「メイプルリーフ」でした。

いまから30年前の1982年のこと。LOGOSは、緑色のカエデに欧文で社名をあらわったロゴを採用します。先端にいくほど広がるカエデの葉のように、人々との繋がりを拡げていきたいとの願いを込めてのことでした。

カナダが深紅のメイプルリーフを国旗に採用したのは、1965年のこと。1921年から、国旗の一部にサトウカエデ（カナダを代表する木であり、メイプルシロップが採れることで有名）が彩られてはいましたが、我々がイメージする国旗が正式に採用されたのは約50年前のことだったのです。

カエデとメイプルリーフ。深い緑と鮮やかな赤。

しかも、カナダと言えばアウトドアの本場であり、マッターホルンなどの壮大な自然で有名なスイスの人ですら「地元ではなくカナダの手つかずの自然に触れたい」と訪れる国でもあります。日本のアウトドアブランドであるLOGOSが、カナダに対してリスベクの念を抱かぬことはありません。

ではなぜ、今回の特集で、LOGOSはカナダと出会えたのか。もつと言えば、なぜ、アウトドアの本場で2013年度の新製品を撮影することができたのか。

その答えは30年前のLOGOSが託した「人との繋がり」以外のなにもでもなかったのです。



キャニスベイ・レイク・キャンプ場で光るLOGOSの新製品「ちょうちんランタン」。近くで遠くで。動物たちの気配がした

同じくキャニスベイ・レイク・キャンプ場から見上げた夜空。かくも星がキレイだということは、いかに地上が暗いかということだ



カヌービルダーのリック・ナッシュさんの工房にて。
ナッシュさんは元フォトグラファー。
ネイティブアメリカンを撮影しているうちにカヌーに興味を



カナダで人気のある野生動物、ムース。
鹿は頻繁に出会えるから人気は低く、
ムースはがんばれば出会えるから人気が高い



マット・ガトベルさんは、カヌーの達人。
前後だけでなく、左右にも自在にカヌーを操る。
「フローティングベスト」を試着してくれた



アルゴンキン州立公園のステッカー。
使用用途の詳細は不明だが、
毎年、シンプルだが味わいのあるデザインで作っている



早朝のリトル・ジョー・レイク。関さんいわく
「夏でも早朝は寒いですが、
その分、ホットコーヒーがばっちりうまいです」



ジェフ・シックスさんはアメリカ人。
25年前に訪れたカナダの自然の素晴らしさが忘れられず、
妻さんを連れて再訪したそうだ



メイブルーフの森の中で
「プレミアムツアーズ-L」を撮影。
ちなみに、2013年度のLOGOSは
新型テントを多数発売予定



レンタルしたキャンピングカーの前で、LOGOSの新作「ローデッキチェアAL」と「あぐらチェアType-L」を撮影



モークサーモンのベーグルと、ベリー類+ヨーグルト+メイプルシロップというカナダらしい朝食。高級食ではないが美味!



ジョン&ルイズ・コーネリアスとそのファミリー
夏になると親戚全員が集まる。
最終的にはこの倍ぐらいの人数がキャンプ場に来る